

美し村開拓団入植プロジェクト工程表



美麻市(仔)の設立、開催

- 美麻市(仔)の設立準備
 - ・情報発信の窓口確保
 - ・メディアの活用によるイチ民募集
 - ・イチ長やイチ役所などの設置。
 - ・イチ章デザインの公募、決定
 - ・イチ民票の発行による交流人口獲得。
- 設立記念式典、イベントの実施
 - ・設立を美麻村誕生から135年目となる4月1日とし、4月4日を第1回美麻市の開催以降、定期開催に向けて準備をする
- 美麻市を商標登録
- インターネット通販開始
- 美麻市の定期開催

交流人口の増加

麻文化継承プロジェクト

- シンボル事業の実施
 - ・美麻の麻が使われていた講道館 嘉納治五郎師範の柔道畳復元に着手
- 麻をテーマとした地域間交流組織の設立準備 (仮称) 信州麻カキ連邦
- 麻をテーマとした交流プログラムの開発
- 麻文化継承の拠点づくり (仮称) 伝承の家設立準備

伝統文化継承プロジェクト

- 伝統文化継承の準備
- 地域資源のマップ化作業 (巨木、動植物、民話、祭、行事等)
- 伝承散策コースの設置準備
- 休止している祭の復活準備
- 伝承散策コースの設置
- 地域の祭を復活
- 後継者育成プログラム開発 (学校等での伝統文化継承体験の実施)
- 祭の継承
- 伝統文化保存継承学校の開校

伝統文化の継承

交流の促進 (都市と農村、世代間など)

- 地域間交流プログラム作成、実施
 - ・移住者へのヒアリング
- 美し村移住アドバイザー制度創設
 - ・移住生活相談会の開催
 - ・活用可能な土地建物の調査
- 交流事業のメニュー作成
 - ・市民農園の利用者：定住化策を検討
 - ・山村留学経験者との交流
 - ・国際交流事業の活用の検討
- 交流イベントの実施
 - ・若い世代(大学生など)を対象とした体育会系の農業体験
 - ・大都市でのイベント実施 (物産品販売など)

定住人口の増加

特産品の開発

- 活用可能な資源のリスト化
 - ・試作品の研究開発 (他の事業と連携：美麻市、伝統文化、遊休荒廃地活用等)
- 商品開発ワークショップの実施
 - ・ブランドデザインの検討、商標登録など
- 販売方法等の検討
 - ・インターネット通販など
- 地域ブランド化

地域の産業振興

遊休荒廃地の活用促進

- 活用資源(荒廃地)の情報収集、マップ化
 - ・自治会等の協力を得て荒廃地のマップ化
 - ・メニューと実施内容の整理 (棚田再生、焼き畑農法、ミツバチ、ホタルの里等)
- 新規実施場所の選定
- 体験イベントとしての参加者募集、実施

農村風景・農地の再生

